



第55回 農高祭

7月15日(土) JAけねべつ駐車場にて
クラスパフォーマンスを披露しました。



根室地区農協青協部主催 ホクレン意見交換会



6月12日（月）に
JA根室地区青協主
催によるホクレン意
見交換会が開催され
ました。

生乳受託状況や乳
牛市場相場推移など
の情報が提供され、
今後の取組について
説明がありました。
更に、営農支援室
松川技師よりホクレ
ンの広報事業につい
て、生産者や消費者
への理解醸成を深め
る活動の紹介や方向
性を紹介しました。
管内の青年部員か
らは中古農機の価格
や粗飼料不足の改善
について質問があが
りました。

《事務局 小林》

牛乳に合う料理研究！

第3回～漢(男)の料理編～

今回からは、青年部員が丹精込めて作った料理をご紹介します。



材料／4人分

カレールー 1箱 (115g)
豚バラ肉 300gくらい
玉ねぎ 中1個
じゃがいも 中1個
にんじん 中1/2本
サラダ油 大さじ1
牛乳 400ml
水 400ml

誰でも作れる！
「お手軽ミルクカレー」
の作り方

- ①野菜や豚肉などの食材を一口大にカットする。
- ②鍋に火をかけ油をしいて、一口大にカットした食材を炒める。
- ③水400mlを入れあくを取りながら、具材が柔らかくなるまで煮込む。
- ④牛乳400mlを入れ、再度煮込む。
- ⑤火を止めて、ルーを割り入れて溶かして、とろみがつくまで煮込んで完成。

『地域のため、交通安全啓蒙のためみんなで草刈』

青年部活動の日

草が伸び始める今日この頃…運転していると交差点で「草で左右が見えづらい！」なんて経験ありませんか？

そんな時立ち上るのが計根別農協青年部です！

気が付けば、交差点の見晴らしが良くなっていませんか？実は青年部員が草刈りをしているのです。

これは、「青年部活動の日」として、毎年各支部一斉に行われているもので、地域貢献・交通安全啓蒙として位置付けています。

併せてモアン山『牛文字』の今年最初の草刈りを行いました。是非養老牛モアン山までお越しいただきご覧下さい。ご覧の際は交通事故には十分ご注意下さい…。

※モアン山のふもとは、私有地になっていますので立入に注意して下さい。



女性部

お中元 箱詰め作業

7月21日、三役・支部長理事がお中元の箱詰め作業を行いました。

今年もたくさんのご注文を頂き、商品が傷まないように焦らずかつスピーディーに作業を行いました。

お中元セットは、お届け先の皆様に喜んでいただけたでしょうか。

オリジナルギフトセットをはじめ、アイスのお中元を注文して頂いた皆様、本当にありがとうございました！

《事務局 中野係》





花だより！

先月に引き続き、みなさんの作品を紹介します。



素晴らしい
ガーデニングです



皆さんのガーデニングを紹介させてください！
自薦・他薦は問いません。
(営農部 企画課 深見までご連絡ください)



『寄せ植えノート』……No.2

永久保存

●水 や り：『表土が乾いてから』たっぷりと行う。(土が湿っている状態で水をあげると根腐れを起こす場合があります。) 根は水を探して活発に動きます。少しだけ乾燥させた方が、水を探して元気な根を作ることができます。

*注意！：①弱っているから水をあげるは危険！逆効果の場合があります。土が湿っているときは水をあげない。

②水やりは何日にいっぺんは間違いです。天候や気温、器、植え方、土、置く場所により土の渴き具合が異なります。必ず『表土が乾いてから』たっぷりと水をあげてください。

③葉や花に水をかけないようにしてください。(病気などになることが多い) ジョウロは先端のハスを取り、葉や花にかからないように茎の根元などへ優しくかけてください。

●水 や り：午前中に水やりをします。午後からの水やりは気温が上昇するため、鉢の水が茹で上がったり、夜間気温が下がるため鉢の水分が冷えて根を傷めます。

午後どうしても水きれをしている場合には、日影に運んで少量ずつ水を与えてください。

●置 き 方：①アスファルトの上などに直接プランターを置かないでください。鉢の温度が上がり根を傷めたり、風通しが悪くなるためです。花台などの工夫をして風通しを良くし、照り返しなど花鉢の温度を高温にならないよう気を付けましょう。

●花を長く楽しむために：①花が終わったら花がらをつけたままにせず、すぐに取り除きましょう。

植物は子孫を残すために、花後種をつけます。その種に一番の栄養を注ぐため、花がらをつけたままでは次の花は咲きません。花がらは茎と一緒に、花の下の方分かれした部分(葉の上あたり)くらいでとりましょう。はさみより手でちぎる方が良く鉄や銅などの金属を嫌う植物が多く切り口から傷むことがあります。

②水だけでは栄養を補うことはできないため肥料が必要になります。



元肥として最適なのはマグアンプKを植え込み時に土に混ぜておけば一年間ゆっくり効きます。ただマグアンプKだけでは秋まで咲かせるには栄養が足りません。10日に一度くらいの割合で液体肥料(ハイポネックス開花促進)を薄めて、水やりと一緒にあげてください。

那須拓陽高校・矢板高校酪農実習

6日～受入式～



7月6日～7月18日（12日間）に、栃木県的那須拓陽高校9名、矢板高校9名、計18名が当JA管内の牧場で酪農実習を行いました。

皆さん、実習お疲れ様でした。交歓会では「また来年も来たい」などの声も聞くことができました。

そして今回お忙しい中、酪農実習を受け入れて頂きました13戸の酪農家の皆さん、ありがとうございました！

12日～交歓会～(in正美公園)





18日～終了式～



終了式が終わってからも、別れを惜しむ姿がみられました。

8月31日(木)は個人事業税・第1期の納期限です。

納税通知書が届いた方は、忘れずに納期限までに納めましょう。

なお、納税には便利な口座振替がおすすめです。

詳しくは、根室振興局 税務課までお問い合わせください。

お問い合わせ

根室振興局税務課 〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地

課税に関すること (課税係) 0153-24-5479

納税に関すること (納税係) 0153-24-5466



新採用職員農家実習レポート



6月下旬から7月上旬にかけて、新採用職員10名のうち1名を除く（1名は昨年体験済み）9名が、当JA管内の牧場で農家実習を行いました。

①実習先 ②実習を終えた感想 ③お世話になった農家さんへメッセージ



販売部 生乳販売課 生乳販売係
杉本 夏美

①熊坂 修一さん

②牛に触れたことがなく、知識や経験も無い中で、1から優しく教えてくださり、とても仕事がしやすく感じました。また農家さんの仕事の大変さがよく分かりました。しかし、最終日に近づくにつれて、仕事の楽しさも感じる事ができました。私が経験したのはほんの一部だと思いますがとても貴重な体験となりました。実習を通じて改めて農家さんの立場、気持ちになり、業務に取り組みたいと思いました。

③1週間大変お世話になりました。初めは竹ぼうきでさえ重く感じるほど力もなく、知識や経験もなく、たくさんのご迷惑をおかけしましたが優しく接して下さりとても楽しく過ごす事ができました。毎日出るご飯や牛乳が美味しかったです。今回の実習で仕事はもちろん、会話のコミュニケーションをとる大切さなどを学ぶ事ができました。今回学んだことを次はこれからの業務に生かしていこうと思います。本当にありがとうございました。



営農部 営農支援課 営農相談係
川田 茉奈

①相澤 栄治さん

②これまでの生活の中で、牛と触れ合うことがほとんどありませんでした。知識や経験もなく、初めは牛が怖かったですが、仕事をしていく中で、牛が可愛く思えるようになりました。実習中に2頭の牛の分娩があり、産まれたての仔牛を見るなど、貴重な体験をさせて頂きました。実習中は、ちょうど1番草の収穫時期で、草時期の忙しさなども、ほんの一部だと思いますが知ることが出来ました。今回の実習を生かして、これまでよりも農家さんの立場になって考え、これからの業務に取り組んでいきたいです。

③1週間、大変お世話になりました。まったく知識がないにも関わらず、温かく迎え入れて仕事を教えて頂き、本当にありがとうございました。毎食出るご飯がとても美味しかったです。実習最終日は、帰るのが惜しかったくらい、楽しい1週間でした。これからもお会いすることがあると思うので、今後ともよろしくお願いいたします。



販売部 酪農課 酪農係
池澤 里奈

①鈴木 直良さん

②つなぎ牛舎や、ロボット牛舎での作業に加え、センターでの作業を経験させてもらいました。シートかけやタイヤ運びなどの作業は大変でしたが、組合員さんとのコミュニケーションを取りながらの作業は、とてもいい経験になりました。日常の牛舎の管理では、農家さんが毎日どのようにして発情の牛を発見し、人工を呼んでいるのかを知ることができました。今後も人工授精業務を行う際には、なぜこの牛を見てほしいと頼まれたのかをよく考えながら業務に取り組みたいと思いました。

③今回、実習に受け入れてくださり、ありがとうございました。ロボット牛舎での作業は初めてだったので、操作や管理の仕方を知ることができて良かったです。つなぎ牛舎では、一頭一頭の様子を毎日観察しながら、作業を行うことの重要さを教えて下さり、ありがとうございました。今回の実習で学んだことは、これからの人工授精業務につながることで、とても勉強になりました。一週間大変お世話になりました。



総務部 総務電算課 総務係

根岸 里菜

①久保 拡伸さん

②知識も経験も全くなく、牛と触れ合うこともやらせていただいた作業も初めてのことでばかりでした。最初は緊張と不安でいっぱいでしたが優しく接していただいて不安がなくなり、楽しいと感じました。今回の実習を通して、ほんの一部だと思いますが農家さんの仕事や仕事の大変さを感じることができました。今回の実習を活かし、組合員さんの気持ちになって考えられる農協職員を目指し、今まで以上に気を引き締めて日々の業務に取り組んでいこうと思います。

③今回実習を受け入れてくださり、ありがとうございました。初めてのことでばかりで緊張と不安でいっぱいでしたが、優しく丁寧に教えて頂くなど、たくさんお話できて楽しい時間を過ごすことができました。毎日出るご飯がとても美味しかったです。

今回の実習で多くのことを学び、とても貴重な体験ができました。1週間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。



金融共済部 金融共済課 共済係

菅野 菜緒

①株田 勝則さん

②あまり体力や力に自信がある方ではなかったので、迷惑をかけてしまうのではないかと不安と、面識のない人のお世話になるという緊張があったのですが、わからないことを優しく教えて頂いたり牛について教えて頂いたり、とても充実した時間を過ごすことができました。また、ほんの一部ではありますが、農家さんの仕事の大変さや楽しさを学ぶことができました。今回の貴重な体験のおかげで、これから農協職員として農家さんを支えていきたいという気持ちが強まり、より一層業務に積極的に取り組みたいと感じることができました。

③一週間大変お世話になりました。また、たくさんのご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。仕事の大変さの中に、みなさんとの会話の楽しさや頑張って働いた後の食事の大切さ、美味しさを学びました。今回は困ったことがあっても助けていただきましたが、これからは私が農協職員としてサポートしていきたいと思っていますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



金融共済部 金融共済課 金融係

喜来 幸音

①蛭田 健太郎さん

②初めての農家実習で、とても不安でしたし、大変でした。ロボットでの搾乳を初めて見て、とても感動しました！！除ふんや哺乳、搾乳を主にやらせていただきました。

足を踏まれたり、蹴られたりしましたが、久しぶりに牛と触れ合えてとても癒されました。

また、エトスの方にも連れていってもらい、タイヤ並べやハーベスターに乗らせていただきました。今回の実習を通して、毎朝、はやくに起きてお仕事をする酪農家さんの大変さがわかる1週間でした。これからは酪農家さんの気持ちも理解できる農協職員を目指して頑張っていこうと思います。

③1週間大変お世話になりました。初心者の方に1から優しく教えて頂き、不安でいっぱいの私を暖かく迎えてくれてありがとうございました。お二人とは機械の操作を教えてもらったり、色々なお話をしたり、奥さんとは料理のコツなど、酪農以外のこともたくさん教えて頂きました。とても楽しかったです！

お子さん達も全く人見知りせず、「お姉さん」と笑顔でそばに来てくれて、毎日元気をもらえました。最終日が近づくにつれ「帰らないで」と言われる度、寂しくなりました。

今回の実習ではたくさんのことを学びました。今後学んだ知識を発揮できるよう努力していこうと思っています。1週間本当にありがとうございました。



販売部 酪農課 酪農係
長屋 透羽

①田中 洋希さん

②酪農家の知識や経験が無く不安だらけでしたが、日が経つにつれて段々と楽しさになっていきました。また、今回の実習を通して酪農家の大変さを学ぶことができました。改めて日々の業務に対して身を引き締め、一つでも多く、早く仕事を覚えたいと思います。

③今回実習を受け入れて頂き、ありがとうございました。一週間大変お世話になりました。搾乳も草刈りも初めてで、沢山の仕事を教えて頂き大変勉強になりました。また人工授精業務の方でもお世話になるといいますので、今後ともよろしくお願い致します。



金融共済部 金融共済課 金融係
角田川裕太

①有限会社 影山ファーム

②私は農家の仕事を一度もしたことがなかったので、とても緊張し不安でしたが、丁寧に指導してくださった洋平さんやその家族のおかげでとても濃厚な一週間にすることができました。

③一週間ありがとうございました。この一週間はとても勉強になりました。私にとってはじめて見る機械がたくさんあってとても緊張しましたが洋平さんが丁寧に教えていただいたおかげで機械を操作できるようになりました。そして、かよ子さんが作ってくれたご飯がとても美味しかったです。特にうどんやフキ等の旬の山菜が美味しかったです。この一週間とても楽しくできたのは影山ファームの方々のおかげです。本当にありがとうございました。



販売部 酪農課 酪農係
林 拓夢

①株式会社 加藤牧場

②実習では、フリーストール牛舎やロボット牛舎での作業、シート掛けやタイヤ乗せ等を手伝わせていただきました。初めて行う作業も多く、大変なこともありましたが貴重な経験をする事ができ、大変勉強になりました。一週間という短い期間でしたが、組合員さんの仕事を肌で感じる事ができました。この実習を通して経験したことをこれからの人工授精業務に繋げていきたいです。

③今回、実習を受け入れてくださり、ありがとうございました。初めて行う作業も多く、わからないことが沢山ありましたが、仕事の手順やその作業を行う重要性等を丁寧に教えていただきありがとうございました。今回の実習で沢山の事を学び、感じる事ができました。また、人工授精業務の方でもお世話になるといいますので、今後ともよろしくお願い致します。一週間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。

<道民と食と農でつながるサポーター550万人づくり>

JA北海道中央会根釧支所 Facebook始めました!!



QRコード (Android・iOS共通)



みなさまの「いいね」「シェア」お待ちしております

**当ページのカバー写真（メッセージボード掲示）
に登場して頂けるサポーター募集中!!**

詳しくはJA北海道中央会根釧支所職員へお声がけ下さい。

TEL:0154-22-0910 担当：高橋淳子、山本

1 番草順調に収穫!!

1 年で最も忙しい 1 番草の収穫がスタートしました。

昨年度は長雨の影響で思うように作業が進みませんでしたが、今年度は天候にも恵まれ順調に収穫作業が行われました。

普及センターの速報によると、収量は平年並みとのことでした。(未確定)

普及センター（速報）

別海町	生収量 (kg/10a)	乾物率 (%)	乾物収量 (kg/10a)	調査日
H29平均	2,119	20.1	426	6月15日
平 年 値	2,382	18.2	435	—
平 年 比	89%	110%	98%	—



菊地 大輔さん (32)
美穂さん (30)

6月1日入籍

養老牛地区の菊地修一さんの後継者
大輔さんと愛媛県出身の美穂さんがめ
でたくご結婚されました。
美穂さんへ西塚組合長よりパート
ナー歓迎金を手渡されました。これか
らお二人で酪農を更に盛り上げていっ
てください。どうぞ末永くお幸せに!!

Aコープ計根別店

フレッシュニュース!!

『ゆめぴりかの乾燥玄米入りグラノーラ』 朝食にどうぞ

1食 (50g) あたり188kcal
牛乳やヨーグルトをかけて
召し上がって下さい。

ゆめぴりかの玄米を独自の製法でそのまま食べられるように加工した「乾燥玄米」が入っており、歯応えのある食感とシンプルでありながら深みのある味わいが特徴です。



7月22日店頭価格



今月の

シャッターチャンス



牧草地への融雪剤の散布で1番草収量が増えました

5月9日肥料散布



4月4日融雪炭カル散布
4月29日肥料散布



デントコーン畑に融雪剤を散布する人が増え、融雪剤の効果を実感する機会も多くなりました。この効果を牧草地に応用できないかと考え、今春に融雪剤の散布試験を行いました。1枚の畑を融雪炭カル散布有区と散布無区に分け、経過を観察しました。

融雪炭カル散布有区はその後、春肥料の散布時期も早めることができ、チモシーの初期生育も旺盛だったことは6月号の広報でご報告させて頂きました。

1 番草収穫前の収量調査

6月27日に収量調査を行いました。融雪炭カルを散布した区は、散布しなかった区に比べて草高は約6cmも高く、また、生草での収量は470kg/反も増えました。

	散布 有	散布 無	差 異
草高(cm)	104.7	98.9	+ 5.8
水分(%)	77.23	76.95	
生草収量(kg/反)	2430	1960	+ 470
乾物収量(kg/反)	553.3	451.8	+ 101.5

融雪炭カル散布によるメリット

- 肥料散布時期を早める
- 早期施肥は収量を増やす
- マメ科の維持につながる

融雪炭カルを散布することで、土壌中へのカルシウム補給になります。また、pH矯正にもなるので、マメ科の維持につながります。

○早期放牧

雪が早く融け、草の伸びも早くなりますので、放牧時期を早めることができる可能性があります。

この試験圃場では、今後も継続して観察を続けていきたいと思っています。



抗菌性物質残留事故を考える

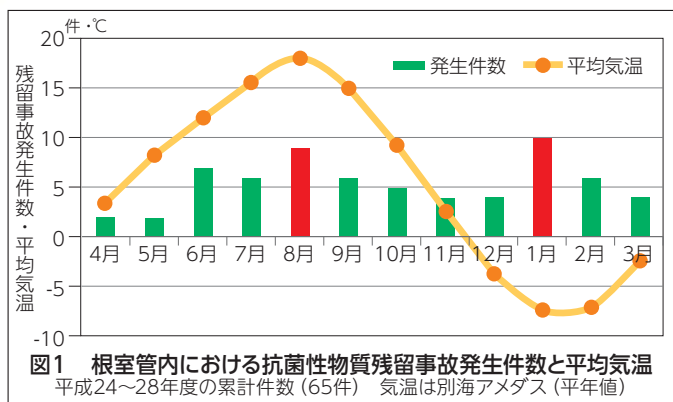


図1 根室管内における抗菌性物質残留事故発生件数と平均気温
平成24～28年度の累計件数(65件) 気温は別海アメダス(平年値)

管内で最も気温が高くなる8月を迎えています。暑熱による免疫力の低下から乳房炎は増えていませんか？今回は、乳房炎との関わりが深い抗菌性物質残留事故について考えてみます。

1 抗菌性物質残留事故の傾向

・抗菌性物質残留事故は暑い時期と寒い時期に多く起きています。

春から秋は、気温の上昇とともに事故件数が多くなっています。一方、気温が氷点下になる冬期間は、気温の低下とともに事故件数が多くなっています(図1)。

意外ですが、季節(気温)と抗菌性物質残留事故の発生には何らかの関係がありそうです。暑さや寒さなどによって心身ともに疲れていると、普段、ルーティンワークとして行っていることが無意識になりがちです。「いつも置いてあるはずの場所に物がない、なくした物がある」という経験はだれしもあると思います。これは無意識に動いている証拠です。

2 作業での無意識な動きがない



写真1 抗菌性物質残留事故は乳房炎軟膏使用によるものがほとんど

・事故原因はマーキングの見落とし

抗菌性物質残留事故は、乳房炎軟膏使用によるものがほとんどです。複数のマーキングをしているにも関わらず、マーキングの見落としによるものが過半数を占めています。

抗菌性物質残留事故は、農作業事故と同じメカニズムで起きていると考えられます。農作業事故は「人」の問題だけではなく、「機械・施設・道具」「環境」「作業方法」にも、その原因が潜んでいるという報告があります。これらの原因のうちどれか一つでも改善されていれば、事故は防げるというものです。

抗菌性物質残留事故を防止する上で、正しい搾乳方法の実践や飼養環境を整えることにより、乳房炎そのものを減らすことが、最も大切です。一方、うっかりミスによる残留事故を防ぐには、やはり「見える化」が有効です(写真2)。大切なことは「誰が見ても分かる」ということです。否か応でも視覚に入ってくる情報によって、たとえ無意識に作業を行っていたとしても、事故を回避することが出来ます。また、誰がやっても同じになるように作業をできるだけシンプルにすることです。

3 誰が見ても分かる・誰がやっても同じが大切

これらは、カイゼン※の一例です。カイゼンは、現場の作業者が中心となって考えてこそ意味があります。さまざまな現場での作業を経験している酪農へ

- 抗菌性物質残留を防止するための重要管理点**
- ①抗菌性物質の投与牛は誰が見ても分かるように複数のマーキングと隔離をする
 - ②治療牛の牛乳はすべて廃棄する
 - ③家族内・従業員・ヘルパーへの連絡を徹底する
 - ④出荷の判断は必ず検査をしてから行う

図2 抗菌性物質残留事故を防止するための重要管理点

ホワイトボードによる記入例

番号	区分	治療開始 分岐月日	治療終了 月日	休業期間 月日	検査依頼 月日
治療・分岐	月日	月日	月日	月日	月日
治療・分岐	月日	月日	月日	月日	月日

図3 抗生物質による治療記録表の記載例

残留事故を防止するための重要管理点(図2)および治療記録の記載例(図3)を示しておきますので、参考にして下さい。

乳房炎をはじめ抗菌性物質残留事故が多くなる時期となっています。いつもより意識を高くして管理強化に努めましょう。



写真2 視覚からの情報が大切(見える化)
※目立つ色や形で、誰が見ても分かるように

ルパーに、うちの農場で、作業上、どこを改善すべきか尋ねてみるのも、いいかも知れません。

生乳販売情報

平成29年度6月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農 協 名		月 計		累 計		搾乳戸数
		乳 量	前年比	乳 量	前年比	
J A 標 津 町		8,789,499	102.0	26,511,045	102.6	133
J A 中 標 津 町		10,781,399	97.0	32,231,991	98.4	170
J A け ね べ つ		7,561,097	98.9	22,618,581	99.4	140
J A 中 春 別		10,159,780	99.6	30,459,680	100.0	169
道東あさひ	西 春 別 支 所	7,694,007	99.2	22,836,861	99.5	137
	上 春 別 支 所	5,277,862	103.7	15,415,686	100.0	72
	別 海 本 所	13,150,469	96.6	38,599,565	97.1	238
	根 室 支 所	4,182,259	97.5	12,081,920	97.7	83
	小 計	30,304,597	98.1	88,934,032	98.3	530
合 計		67,596,372	100.6	200,755,329	99.2	1,142

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 7月26日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均
乳牛・ホル 育成	44	44	748,440	384,480	600,431
乳牛・ホル 初任	15	14	767,880	482,760	684,720
乳牛・ホル 経産	3	3	459,000	183,600	340,920
乳牛・ホル・無経産	2	2	420,120	302,400	361,260
肉素・黒毛和種・オス	2	2	281,880	220,320	251,100
肉素・黒毛和種・去	3	3	600,480	441,720	539,280
肉素・黒毛和種・雌	1	1	262,440	262,440	262,440
肉素・ホル中犢・メス	1	1	123,120	123,120	123,120
肉素・ホル中犢・去	5	5	206,280	86,400	161,784
肉素・ホル・メス	16	16	328,320	35,640	255,888
肉素・その他・去	1	1	194,400	194,400	194,400
初生・黒毛和種・メス	16	12	574,560	54,000	432,630
初生・黒毛和種・オス	21	20	633,960	399,600	533,412
初生・乳用交雑・メス	152	152	268,920	59,400	190,236
初生・乳用交雑・オス	162	161	357,480	125,280	285,107
初生・ホル・オス	181	181	187,920	4,320	92,283
初生・ホル乳用・メス	29	28	488,160	63,720	375,609
初生・異性双児・メス	14	14	98,280	1,080	58,166
初生・その他・メス	2	2	16,200	160,920	161,460
初生・その他・オス	1	1	45,360	45,360	45,360
廃用黒毛和種	2	2	232,200	216,000	224,100
廃用・ホル	138	138	319,680	32,400	139,758
廃用・その他	1	1	138,240	138,240	138,240

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 7月13日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
肉牛・黒毛 メス	422	362	1,015,200	221,400	674,254	-38,372
肉牛・黒毛 メスET	249	226	1,202,040	163,080	759,723	-14,887
肉牛・黒毛 メス計	671	588	1,202,040	163,080	707,104	-20,995
肉牛・黒毛 オス						
肉牛・黒毛 去勢	612	531	1,177,200	252,720	808,468	-44,400
肉牛・黒毛 去勢ET	366	313	1,198,800	218,160	846,313	-21,659
肉牛・黒毛 去勢計	978	844	1,198,800	218,160	822,503	-34,637
肉素・肉専用種 去勢						
繁殖・黒毛	49	45	1,682,640	493,560	791,016	88,901
廃用・黒毛	71	66	543,240	75,600	306,540	-44,229

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

7月1日現在

乳 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
未 経 産 1 2 ヶ 月 未 満	3,449	8
未 経 産 1 2 ヶ 月 以 上	4,095	-1
そ の 他 の 未 経 産	53	-1
計	7,597	6
経 産 牛 (ホ ル)	10,270	-3
そ の 他 の 経 産 牛	40	0
計	10,310	-3
合 計	17,907	3

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 7月13日開催分

税込み

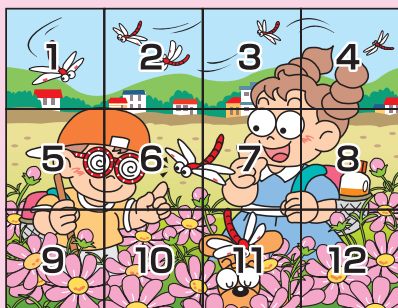
畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	355	301	1,054,080	381,240	785,207	-59,527
乳牛・ホル初妊ET	37	35	1,286,280	649,080	1,037,541	-7,745
乳牛・ホ無 初妊	9	5	846,720	600,480	682,128	83,808
乳牛・ホル 経産牛						0
その他の乳用種						0
合 計	401	341	1,226,880	439,560	817,178	-95,100

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *0単価 7月31日現在 2,400円/kg

肉 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
黒 毛 和 種 メ ス	486	-50
黒 毛 和 種 オ ス	58	-6
計	544	-56
F 1 (交 雑 種) メ ス		
F 1 (交 雑 種) オ ス		
計		
合 計	544	-56
総 合 計	18,451	-53

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画課までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》平成29年8月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」9月号誌上

まちがいさがし7月号の答え

4 6 8 9 11

抽選の結果右記の方が当選いたしました。プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

古川 美朗さん
三浦 ななさん
工藤 克子さん
保田 節子さん
松永 京子さん

つばやくべえ〜

「つばやくべえ〜」では皆さんのつばやきやシャッターチャンスなどを募集しています！営農企画課までメールするか事務所玄関の投書箱への投稿お待ちしております！
einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

きりとり線

まちがいさがし 8月号の答え

--	--	--	--	--

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ〜」へ投稿する

今月の義を見てせざるは勇無きなり

今年の夏は例年になく暑い日が続き、体調を崩されている方も多いのではないのでしょうか？暑い日は水分補給をしっかりとって体調を整えたいものです…。

『水』は生き物を生かし活かす為に非常に大切なものであるということは言わずとも知れた事だと思います。

『水』といえば『水五訓』があります。

『水五訓』は戦国時代、豊臣秀吉の知恵袋といわれた黒田官兵衛（黒田如水）の「水」というものを通して、人としての生き方を教えてくれる言葉です。

その中の一つである『障害にあい激しくその勢力を百倍し得るは水なり』は、あきらめることからは何も生まれる事はないということです。

順調な水の流れも、ダムなどの壁によって遮られることもあります。その力を満々と壁の内側に蓄えます。蓄積された力があるからこそ、解放された時に巨大なエネルギーを発揮できるのです。困難に直面して、自分の可能性をあきらめてしまわず、苦しい時もじっと耐え、努力を続けていけば、大きな力となつてかえってきます。

暑い夏ですが、壁にぶつかった時には、あきらめず、じっと耐え、いつかその蓄えた力を発揮しましょう。

まずは、水分補給をしっかりとって、体調を崩さず、暑い夏を乗り切りましょう！

きりとり線

この写真を見て一句!



先月のお題『6月の共進会』でした。

青空や ゆうつな心を 晴れさせる

(J A K・Sさんの作品)

男梅雨 天と優劣 ひるがえし

(酪農課 牛男子)

手のかかる 我が家の娘 七変化

(酪農課 小川岳志)

■ 例 文 ■



今月のお題『放牧』です。皆様の作品お待ちしております。
(8月20日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくベで

夏草や 時間を忘れし 牛たちも
緑野の キャンバス染める 白と黒

